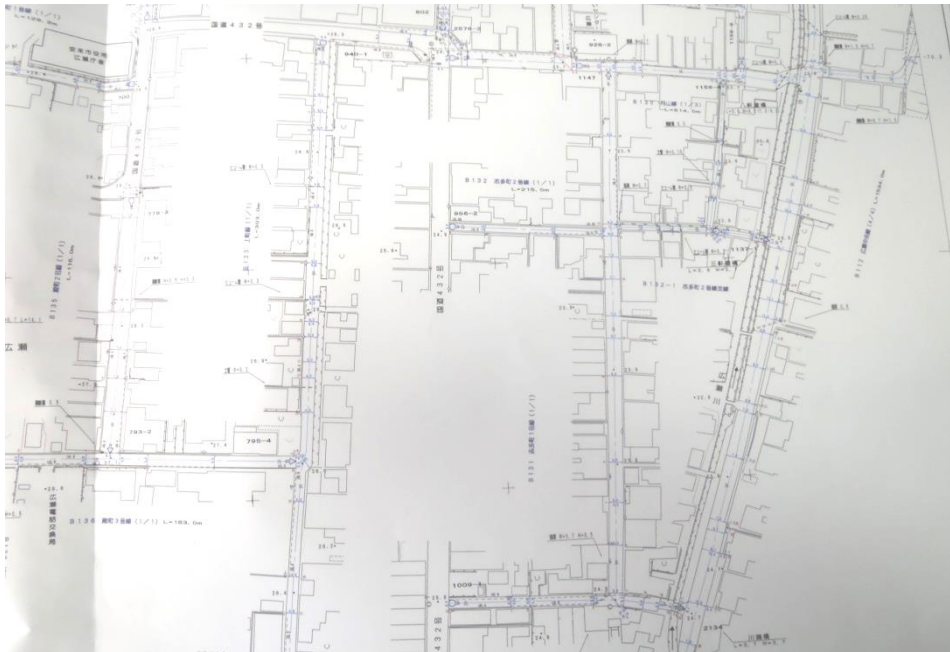


				予算に関する説明書ページ数		P123		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	15	道路橋りょう総務費				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度(年度末目標)		-			目	01 道路橋りょう総務費		
当初予算額 A		17,503,000 円			目的	道路台帳の補正及びメッシュ図作成を行い基礎資料を整備する。また、道路賠償責任保険へ加入し、市道の瑕疵により事故が起きた際の対応とする。		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	0 円					目標値	-
	その他	諸収入	6,000 円					
	一般財源	17,497,000 円						
人件費コスト B		1.2人役	9,399,600 円		総事業費 A+B		26,902,600 円	

市道の新規認定や改良等に伴う道路台帳の補正及びメッシュ図作成を行い、基礎資料となる道路台帳を整備する。また、道路賠償責任保険へ加入し、市道の瑕疵により事故が起きた際の対応とする。



道路台帳

					予算に関する説明書ページ数		P123																																																								
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり				担当部署		土木建設課																																																							
中事業	10	道路ネットワークの整備				予算科目	会計	01	一般会計																																																						
小事業	18	道路維持費					款	08	土木費																																																						
事業開始年度		平成27年度					項	02	道路橋りょう費																																																						
事業進捗度(年度末目標)		-				目	02	道路維持費																																																							
当初予算額		A				210,601,000円		目的	市内一円の市道の維持工事・除草・除雪等を行い、通行に安全な道路網を確保する。																																																						
財源内訳	国・県支出金		国	46,410,000円		成果指標	指標名			-																																																					
	地方債		過疎	27,000,000円			目標値			-																																																					
	その他		諸収入	29,000円																																																											
	一般財源		137,162,000円																																																												
人件費コスト		B	2.6人役	20,365,800円		総事業費 A+B		230,966,800円																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【道路維持】</td> <td>96,861,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>29,000円</td> <td>96,832,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内一円の市道のパトロールを行い、適切な維持管理・補修・修繕を実施するとともに、道路・道路側溝等の維持修繕工事を行い、安全で円滑な道路網の確保に努める。</td> </tr> <tr> <td>【道路環境整備（舗装修繕）事業】</td> <td>42,000,000円</td> <td>24,000,000円</td> <td>18,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">舗装の打ち換え・区画線・カラー舗装・防護柵設置等を実施し、安全な通行を確保する。</td> </tr> <tr> <td>【道路ストック総点検事業】</td> <td>4,000,000円</td> <td>2,400,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,600,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">既存舗装のひび割れ・わだち掘れ・平坦性等の調査と道路付属物（道路照明灯等）の施設の健全性を点検する。</td> </tr> <tr> <td>【除雪事業】</td> <td>67,740,000円</td> <td>20,010,000円</td> <td>9,000,000円</td> <td>0円</td> <td>38,730,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">冬季におけるバス路線及び通勤・通学路等の交通路を確保するため、除雪及び除雪車の購入を行う。</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【道路維持】	96,861,000円	0円	0円	29,000円	96,832,000円	市内一円の市道のパトロールを行い、適切な維持管理・補修・修繕を実施するとともに、道路・道路側溝等の維持修繕工事を行い、安全で円滑な道路網の確保に努める。						【道路環境整備（舗装修繕）事業】	42,000,000円	24,000,000円	18,000,000円	0円	0円	舗装の打ち換え・区画線・カラー舗装・防護柵設置等を実施し、安全な通行を確保する。						【道路ストック総点検事業】	4,000,000円	2,400,000円	0円	0円	1,600,000円	既存舗装のひび割れ・わだち掘れ・平坦性等の調査と道路付属物（道路照明灯等）の施設の健全性を点検する。						【除雪事業】	67,740,000円	20,010,000円	9,000,000円	0円	38,730,000円	冬季におけるバス路線及び通勤・通学路等の交通路を確保するため、除雪及び除雪車の購入を行う。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																										
【道路維持】	96,861,000円	0円	0円	29,000円	96,832,000円																																																										
市内一円の市道のパトロールを行い、適切な維持管理・補修・修繕を実施するとともに、道路・道路側溝等の維持修繕工事を行い、安全で円滑な道路網の確保に努める。																																																															
【道路環境整備（舗装修繕）事業】	42,000,000円	24,000,000円	18,000,000円	0円	0円																																																										
舗装の打ち換え・区画線・カラー舗装・防護柵設置等を実施し、安全な通行を確保する。																																																															
【道路ストック総点検事業】	4,000,000円	2,400,000円	0円	0円	1,600,000円																																																										
既存舗装のひび割れ・わだち掘れ・平坦性等の調査と道路付属物（道路照明灯等）の施設の健全性を点検する。																																																															
【除雪事業】	67,740,000円	20,010,000円	9,000,000円	0円	38,730,000円																																																										
冬季におけるバス路線及び通勤・通学路等の交通路を確保するため、除雪及び除雪車の購入を行う。																																																															
																																																															
除雪トラック																																																															

大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	19	道路災害防除事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成27年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度(年度末目標)		—				目 02 道路維持費
当初予算額 A		30,600,000 円			目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策工事を実施し、安全な通行を確保する。
財源内訳	国・県支出金	国60%	18,000,000 円			
	地方債	合併	11,900,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		700,000 円			
人件費コスト B		0.7人役	5,483,100 円	総事業費 A+B	36,083,100 円	

市道法面の危険箇所について、落石・土砂崩れ等の防止対策工事を実施することにより、市道の安全な通行を確保する。



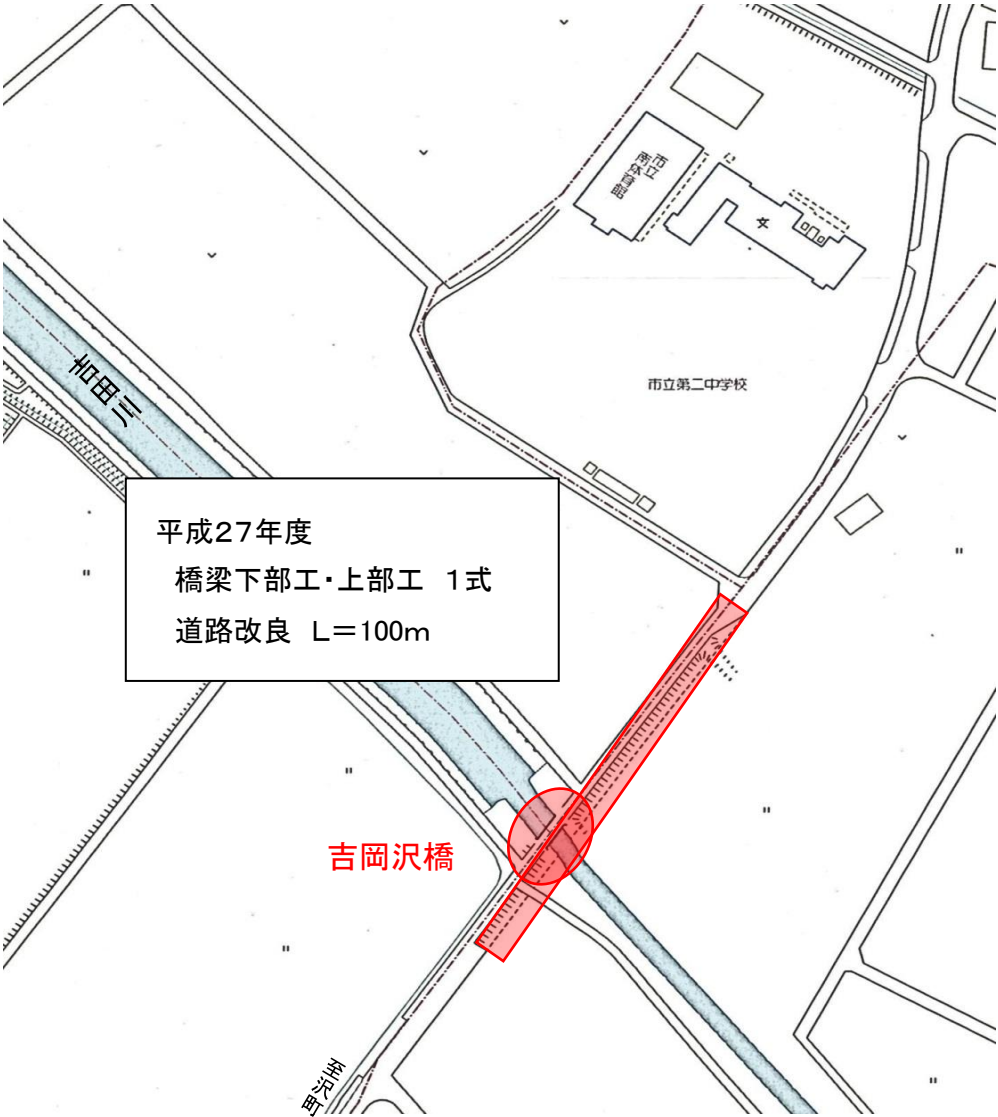
					予算に関する説明書ページ数		P125		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		土木建設課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	20	一般市道改良費				款	08	土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	03	道路新設改良費	
当初予算額 A		100,000,000 円			目的	幹線道路への接続、交通渋滞の解消、付近の農業及び地場産業の活動を支援する道路網の整備により、機能的交通体系の形成を図る。			
財源内訳	国・県支出金		0 円			成果指標	指標名	-	
	地方債	合併過疎	63,300,000 円				目標値	-	
	その他	諸収入	19,000 円						
	一般財源		36,681,000 円						
人件費コスト B		1.5人役	11,749,500 円		総事業費 A+B		111,749,500 円		
<p>まちづくりの基盤となる交通アクセスの確立を目指し、道路整備計画の中で緊急性・重要性の高い路線から整備を行い、地域の交通体系の諸問題解消に努める。</p> <p>平成27年度は、細井佐久保線、才下10号線、東十神17号線、新町1号線、戈ヶ峠線、外13路線の工事や測量設計等を行う。</p>									

					予算に関する説明書ページ数		P125		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		国・県事業推進室		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	21	県事業負担金費				款	08	土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	03	道路新設改良費	
当初予算額 A		42,500,000 円			目的	県が施工する工事に対し費用負担する事により、生活基盤の整備促進を図る。			
財源内訳	国・県支出金		0 円			成果指標	指標名	-	
	地方債	合併	40,300,000 円				目標値	-	
	その他		0 円						
	一般財源		2,200,000 円						
人件費コスト B		0.3人役	2,349,900 円		総事業費 A+B		44,849,900 円		
<p>平成27年度に県が施工する土木事業に対し費用負担することにより生活基盤の整備促進を図る。</p> <p>【砂防事業】 天神A川 宮の谷川</p> <p>【急傾斜地崩壊対策事業】 本町地区（布部小学校裏） 目谷地区（広瀬幼稚園裏）</p> <p>【道路改良事業】 国道432号バイパス2工区 安来木次線（切川バイパス含む）*3か所 安来伯太日南線*2か所 草野横田線 米子広瀬線*2か所</p> <p>【河川事業】 吉田川改修 木戸川改修</p>									

				予算に関する説明書ページ数		P125		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	22	交通安全施設整備事業費				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	03 道路新設改良費	
当初予算額 A		10,000,000 円			目的	交通安全施設の新設・補修を行い、交通事故対策に資する。		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	0 円					目標値	-
	その他	0 円						
	一般財源	10,000,000 円						
人件費コスト B	0.5人役	3,916,500 円		総事業費 A+B	13,916,500 円			
<p>カーブミラーや防護柵の設置、照明灯修繕、区画線修繕など交通安全施設の新設・補修を行い、市道交通環境の整備・改善を図る。</p>								

大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	27	沢吉岡線道路改良事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成15年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度(年度末目標)		100%				目 03 道路新設改良費
当初予算額 A		75,000,000 円			目的	住民生活の利便性の向上を図るとともに、安全な通学路を確保する。
財源内訳	国・県支出金	国60%	43,800,000 円			
	地方債	過疎	31,200,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
成果指標				指標名	-	
				目標値	-	
人件費コスト B		0.7人役	5,483,100 円		総事業費 A+B	80,483,100 円

本路線は、県道安来伯太日南線と県道米子広瀬線を結ぶ幹線道路であり、沿線には中学校があることから安全な通学路として整備が急がれる。なお、吉岡沢橋については、県が施行する吉田川総合流域防災事業による河川改修工事との共同施行により、既設橋梁を改築し架け替える。

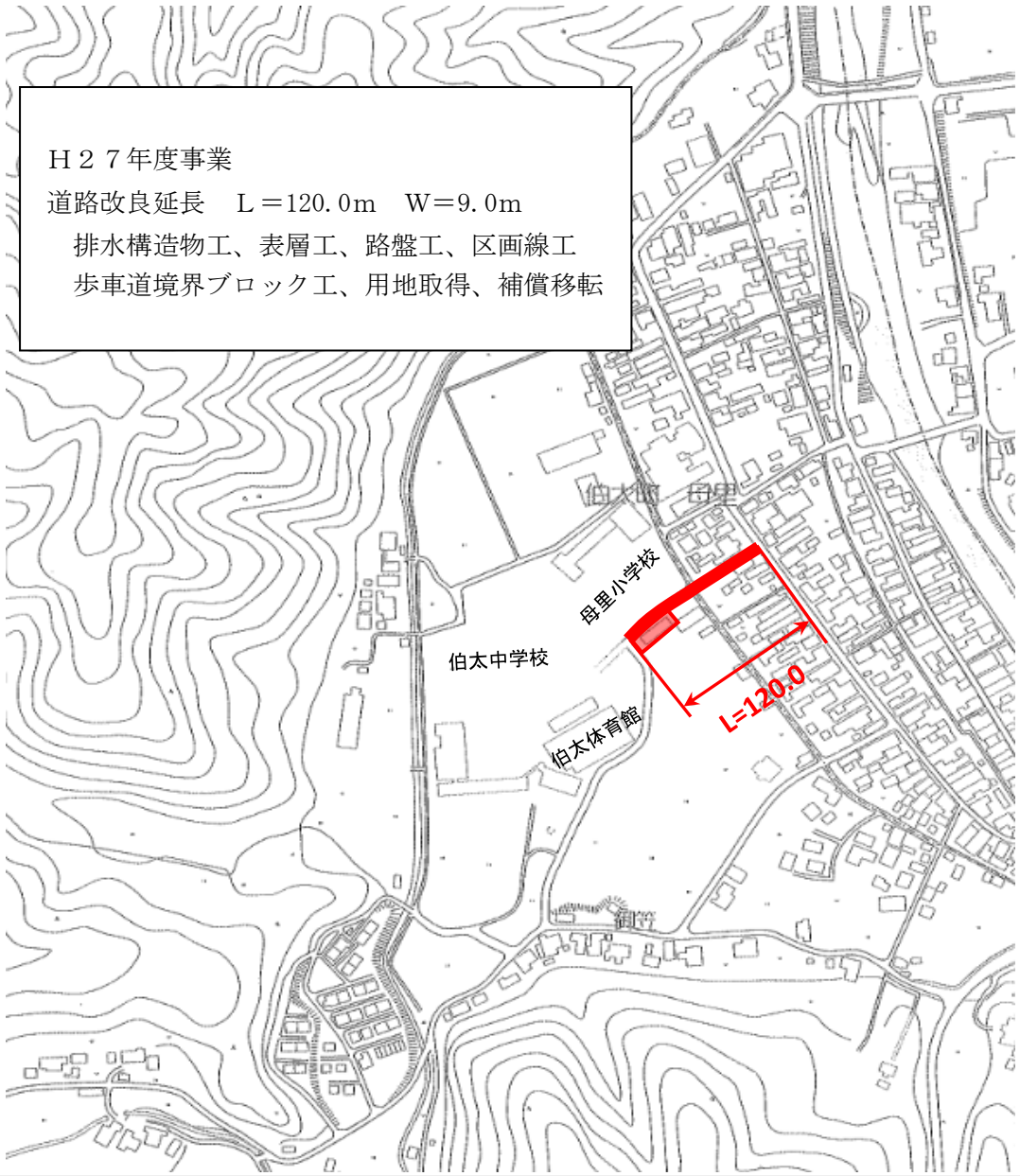


平成27年度
橋梁下部工・上部工 1式
道路改良 L=100m

吉岡沢橋

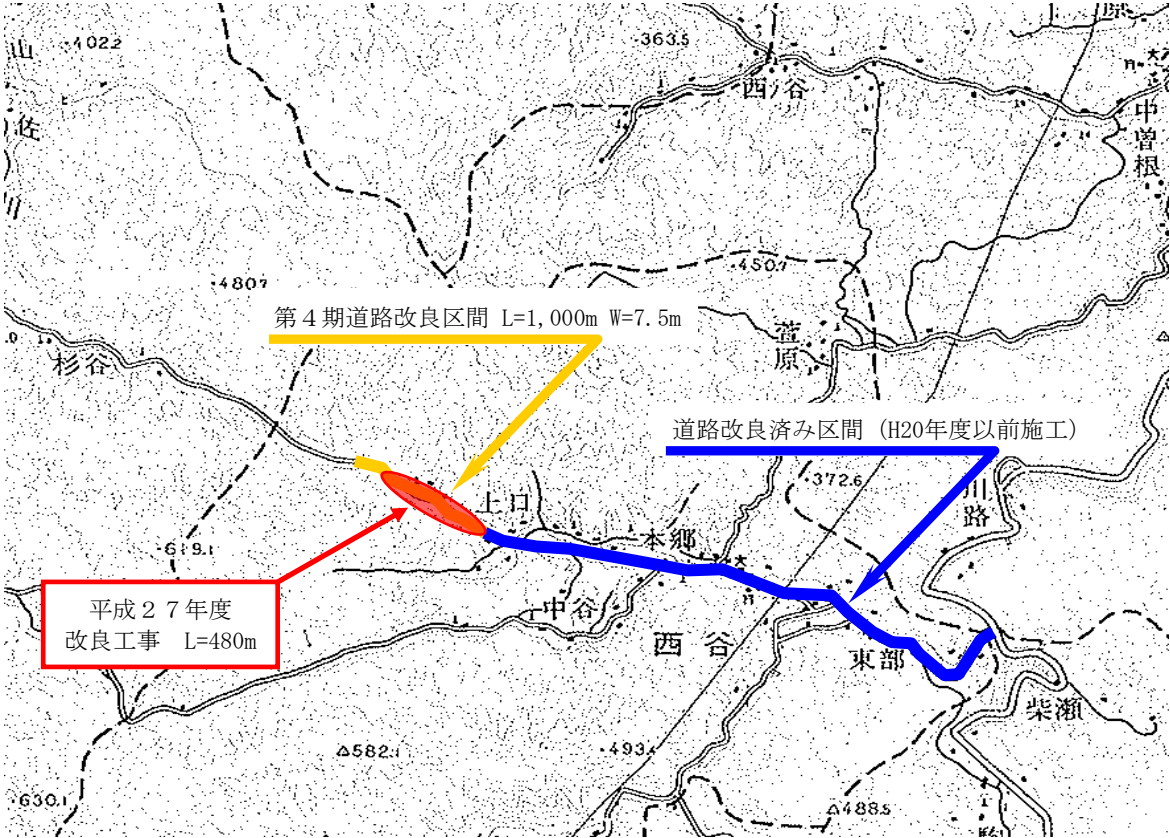
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	28	本町御笠線道路改良事業				款 08 土木費
事業開始年度		平成25年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度(年度末目標)		50%			目 03 道路新設改良費	
当初予算額 A		35,500,000 円			目的	住民生活の利便性の向上を図るとともに、安全な通学路を確保する。
財源内訳	国・県支出金	国60%	18,000,000 円			
	地方債	過疎	17,500,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
成果指標				指標名	-	
				目標値	-	
人件費コスト B		0.7人役	5,483,100 円	総事業費 A+B		40,983,100 円

本路線の沿線には、母里小学校、伯太中学校等の教育・文化施設が並ぶ通学路であるが、幅員が狭く歩行者とりわけ通学する児童・生徒等にとって危険な区間となっているため、安全性の高い道路として早急に整備する必要がある。



大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	33	杉谷線道路改良事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成21年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度(年度末目標)		55%				目 03 道路新設改良費
当初予算額 A		42,000,000 円			目的	雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路、また広瀬中学校へのスクールバス等での通学路であり、安全性の高い道路として整備を行う。
財源内訳	国・県支出金	国60%	21,000,000 円			
	地方債	辺地	21,000,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
成果指標		指標名		-		
		目標値		-		
人件費コスト B		0.7人役	5,483,100 円	総事業費 A+B	47,483,100 円	

本路線は、国道432号線と主要地方道安来木次線を結ぶ一級路線であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等がすれ違う箇所が少なく、安全性の高い道路として整備が急がれる。
 奥田原地区までの3kmの内、補助申請区間の1kmを計画的に改良を進めていくものである。



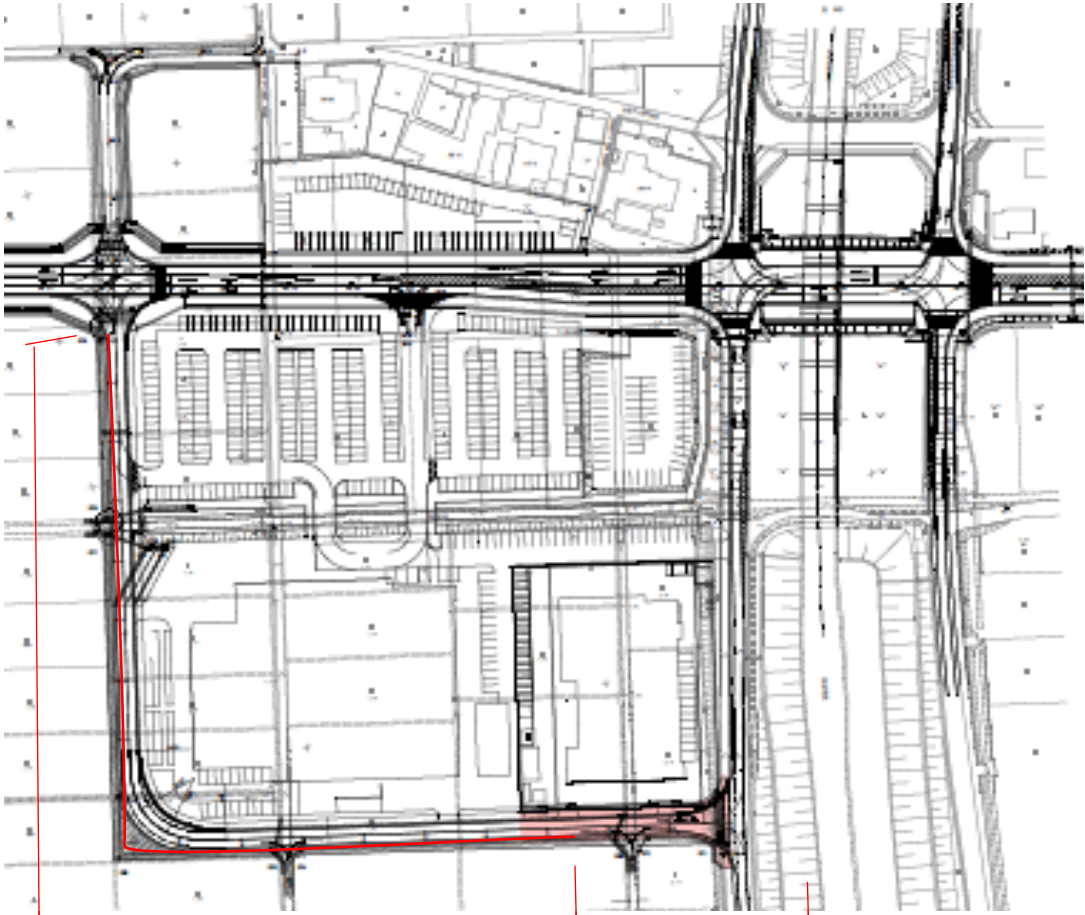
					予算に関する説明書ページ数		P125		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		土木建設課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	48	中島津田平線道路改良事業費				款	08	土木費	
事業開始年度		平成25年度				項	02	道路橋りょう費	
事業進捗度(年度末目標)		20%				目	03	道路新設改良費	
当初予算額 A		66,000,000 円			目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。			
財源内訳	国・県支出金	国50%	31,000,000 円			成果指標	指標名	-	
	地方債	過疎	35,000,000 円				目標値	-	
	その他		0 円						
	一般財源		0 円						
人件費コスト B		0.9人役	7,049,700 円		総事業費 A+B		73,049,700 円		

本路線は、岩舟地区と津田平地区を結ぶ路線であり、双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭く対面交通ができない区間が長くあり、安全性の高い道路として早急に整備する必要がある。



大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	55	下ノ原2号線道路改良事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成25年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度(年度末目標)		80%				目 03 道路新設改良費
当初予算額 A		17,500,000 円			目的	市民会館及び給食センター建設予定地の外周道路を対面交通が可能な道路として整備する。
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	合併	16,600,000 円			
	その他	0 円				
	一般財源	900,000 円				
人件費コスト B		0.6人役	4,699,800 円	総事業費 A+B	22,199,800 円	

建設を予定している市民会館及び給食センターの外周道路とこれに接続する周辺道路について一体的に整備を行うものであり、市道北側道・西赤江安来線と切川バイパスを連絡する道路として、下ノ原2号線及び下ノ原町内線の整備を行う。



L=210m
防護柵工

L=70m
舗装工、水路工、歩車道境界ブロック、防護柵工、区画線工

大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	56	未明政線道路改良事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成21年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度(年度末目標)		30%			目 03 道路新設改良費	
当初予算額 A		8,000,000 円			目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	過疎	8,000,000 円			
	その他	0 円				
	一般財源	0 円				
成果指標	指標名	-			目標値	-
人件費コスト B	0.5人役	3,916,500 円		総事業費 A+B	11,916,500 円	

本路線は、伯太町未明と門生町を結ぶ路線であるが、一部対面交差が出来ない区間があり、整備が急がれる。



				予算に関する説明書ページ数		P125		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	59	木戸川東線道路改良事業費				款	08 土木費	
事業開始年度		平成22年度				項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度(年度末目標)		45%				目	03 道路新設改良費	
当初予算額 A		67,000,000 円			目的	県事業である木戸川総合流域防災事業に併せ、既設橋改修を行い河川断面を確保する。また堤防沿いの現道を対面交通が可能な道路とする。		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	合併	63,500,000 円				目標値	-
	その他	0 円						
	一般財源	3,500,000 円						
人件費コスト B		0.7人役	5,483,100 円		総事業費 A+B		72,483,100 円	

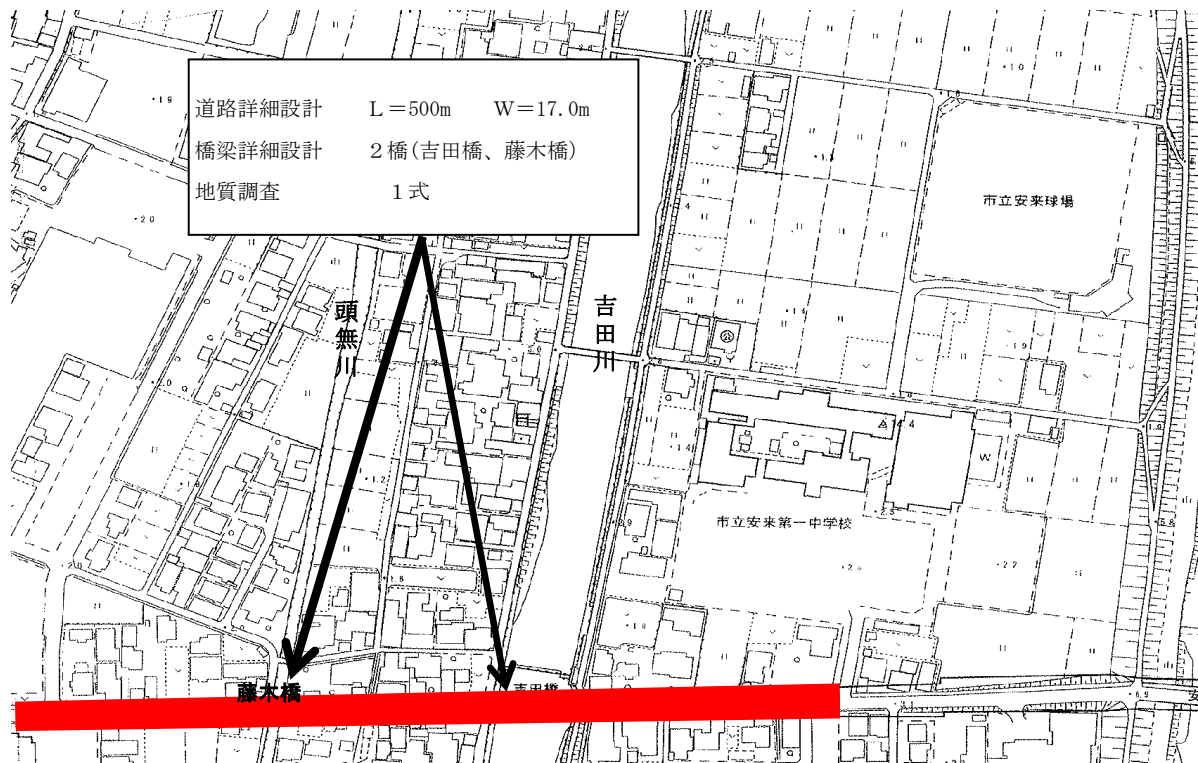
木戸川総合流域防災事業による河川改修工事との共同施行により、既設橋梁を洪水時の防災に対応した構造に改築し架け替える。併せて、堤防沿いの現道を市の道路改良事業により拡幅し、安来港飯島線（旧国道）から木戸川下橋までの区間は対面交通が可能な道路として整備を行う。



				予算に関する説明書ページ数		P125		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	70	安来港飯島線道路改良事業				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度(年度末目標)		5%				目	03 道路新設改良費	
当初予算額 A		80,000,000 円			目的	県が整備を進めている切川バイパスの整備に併せ、安来港飯島線の都市計画決定を行い両側歩道を有する路線として整備を図る。		
財源内訳	国・県支出金	国60%	45,000,000 円			成果指標	指標名	—
	地方債	合併	33,200,000 円				目標値	—
	その他		0 円					
	一般財源		1,800,000 円					
人件費コスト B		1.1人役	8,616,300 円		総事業費 A+B		88,616,300 円	

本路線に近接して小中学校が2校存在し現道が通学路となっているが、安来一中から切川バイパス交差点までの区間については未改良であり、多数の生徒が利用しているが交通量も多く非常に危険な状況であることから、児童・生徒の通学時の安全確保等が急務となっている。

このため、本事業により両側歩道及び車道の拡幅整備を行い、安全かつ快適な交通の確保を図る。



大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	73	山根1号線道路改良事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成21年度				項 02 道路橋りょう費
事業進捗度(年度末目標)		70%				目 03 道路新設改良費
当初予算額 A		84,000,000 円			目的	安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線の迂回路としての機能を有する道路として整備を行い、交通渋滞の緩和を図る。
財源内訳	国・県支出金	国60%	42,000,000 円			
	地方債	過疎	42,000,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
成果指標				指標名	-	
				目標値	-	
人件費コスト B		1.1人役	8,616,300 円	総事業費 A+B	92,616,300 円	

本路線は、県道広瀬荒島線と市道久白意東線を結ぶ路線である。また、安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線で事故・災害等により通行止めが生じた場合に、迂回路の機能を有する道路として整備を行う。



大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計		
小事業	51	橋りょう維持費				款 08 土木費		
事業開始年度		平成27年度				項 02 道路橋りょう費		
事業進捗度(年度末目標)		-				目 04 橋りょう維持費		
当初予算額 A		69,100,000 円			目的	橋梁長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋梁について設計及び修繕工事を実施する。		
財源内訳	国・県支出金	国60%	36,000,000 円					
	地方債	過疎	23,900,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		9,200,000 円					
人件費コスト B		1.0人役	7,833,000 円	総事業費 A+B	76,933,000 円	成果指標	指標名	-
						目標値	-	

修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、緊急性の高い橋梁から順次修繕工事を行い、橋梁の安全性を確保するとともに長寿命化を図る。また、継続的に橋梁の点検・調査を実施し修繕計画へ反映させる。

焼野橋の全景写真(L=42.8m)



焼野橋の橋脚部分の写真



橋脚の上部から河床に向けてクラックが発生しており損傷が著しい状況となっている。

大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	土木建設課
中事業	20	水環境整備の促進			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	11	河川総務費				款 08 土木費
事業開始年度		平成27年度				項 03 河川費
事業進捗度(年度末目標)		-				目 01 河川総務費
当初予算額 A		38,121,000 円			目的	一級河川及び普通河川の維持管理等を行い、防災対策にあわせ環境美化を図る。
財源内訳	国・県支出金	国	17,580,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		20,541,000 円			
成果指標				指標名	-	
				目標値	-	
人件費コスト B		0.7人役	5,483,100 円		総事業費 A+B	43,604,100 円

一級河川及び普通河川の草刈・土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図る。また、浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行うとともに、南十神、新十神、西宮須の3地区及び安来港十神線に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防止する。



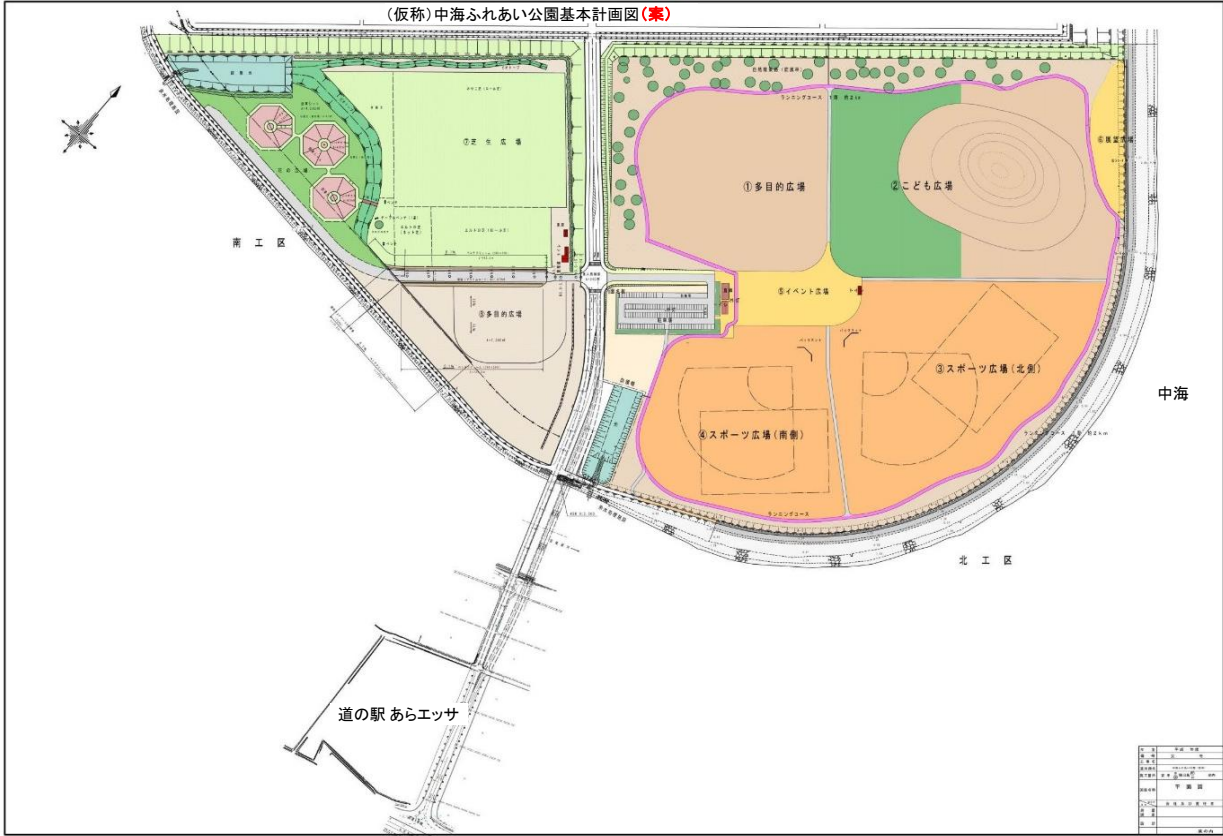
河川浄化事業（業者委託）

					予算に関する説明書ページ数		P131		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		都市計画課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	61	都市計画総務費				款	08	土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	04	都市計画費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	01	都市計画総務費	
当初予算額 A		67,145,000 円			目的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。			
財源内訳	国・県支出金			0 円		成果指標	指標名	-	
	地方債			0 円			目標値	-	
	その他	手数料外	20,000 円						
	一般財源			67,125,000 円					
人件費コスト B	1.4人役	10,966,200 円		総事業費 A+B	78,111,200 円				
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
【都市計画総務費】		67,145,000円	0円	0円	20,000円	67,125,000円			
<p>健全で秩序ある計画的な都市の発展、適正な土地利用を図るため、課題整理（現状把握、将来都市像の把握、対象の選定、整備の必要性及び役割の検討）、土地利用規制対策等に関する事業を行う。</p> <p>平成27年度は、都市計画基礎調査作業、和田南土地区画整理事業補助等を行う。</p>									

					予算に関する説明書ページ数		P131		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		都市計画課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	62	住宅団地促進費				款	08	土木費	
事業開始年度		平成12年度				項	04	都市計画費	
事業進捗度(年度末目標)		73%				目	01	都市計画総務費	
当初予算額 A		30,619,000 円			目的	分譲期間中、各種イベント・宣伝広告の実施及び環境整備などを行うことにより分譲促進を図る。			
財源内訳	国・県支出金			0 円		成果指標	指標名	分譲区画数	
	地方債			0 円			目標値	20区画	
	その他	使用料	50,000 円						
	一般財源			30,569,000 円					
人件費コスト B	1.4人役	10,966,200 円		総事業費 A+B	41,585,200 円				
<p>定住化の促進、安来市の振興を図るため、汐彩住宅団地の宣伝広告実施及び環境整備を行い、分譲を促進する。</p> <p>安来市土地開発公社との協定に基づき、分譲価格の抑制のため、市公社の事業資金借入金の支払い利子の補給を行う。</p>									

大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	都市計画課		
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算科目	会計 01 一般会計		
小事業	65	中海ふれあい公園整備事業費				款 08 土木費		
事業開始年度		平成18年度				項 04 都市計画費		
事業進捗度(年度末目標)		-				目 01 都市計画総務費		
当初予算額 A		1,117,000,000 円			目的	地域振興、観光振興を図る。		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	合併	1,056,200,000 円				目標値	-
	その他	基金	60,000,000 円					
	一般財源	800,000 円						
人件費コスト B	1.4人役	10,966,200 円		総事業費 A+B	1,127,966,200 円			

・国道9号や山陰道へのアクセス利便性の良い、(仮称)中海ふれあい公園の用地取得と、測量調査設計、造成整備工事を行う。



				予算に関する説明書ページ数		P131		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		国・県事業推進室	
中事業	10	道路ネットワークの整備			予算 科目	会計	01 一般会計	
小事業	67	国・県事業推進費				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	04 都市計画費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	01 都市計画総務費	
当初予算額 A		1,700,000 円			目的	国・県事業の推進を図る。		
財源内訳	国・県支出金			0 円		成果 指標	指標名	-
	地方債			0 円			目標値	-
	その他			0 円				
	一般財源			1,700,000 円				
人件費コスト B	2.2人役	17,232,600 円		総事業費 A+B		18,932,600 円		
<p>国・県事業の推進のため、関係各機関との連絡調整を行う。</p>								

				予算に関する説明書ページ数		P131															
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		土木建設課														
中事業	40	生活環境整備の促進			予算 科目	会計	01 一般会計														
小事業	36	公園管理費				款	08 土木費														
事業開始年度		平成27年度				項	04 都市計画費														
事業進捗度(年度末目標)		-				目	02 公園費														
当初予算額 A		22,737,000 円			目的	公園は休息、散歩、遊戯運動等に利用するばかりでなく、環境保全、生活向上、社会的潤いとして大きく寄与する。															
財源内訳	国・県支出金			0 円		成果 指標	指標名	-													
	地方債			0 円			目標値	-													
	その他	基金外	20,231,000 円																		
	一般財源			2,506,000 円																	
人件費コスト B	0.6人役	4,699,800 円		総事業費 A+B		27,436,800 円															
<p>都市公園6箇所、児童公園14箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の改修、修繕を行う。</p> <p>●主な公園・緑地</p> <table border="0"> <tr> <td>(都市公園)</td> <td>(その他公園)</td> </tr> <tr> <td>・安来公園</td> <td>・十神山なぎさ公園</td> </tr> <tr> <td>・安来運動公園</td> <td>・飯梨川河川敷緑地</td> </tr> <tr> <td>・うさぎ山児童遊園</td> <td>・安来港湾公園緑地</td> </tr> <tr> <td>・広瀬中央公園</td> <td>・三日月公園</td> </tr> <tr> <td>・みさき親水公園</td> <td>・飯島工業団地緑地</td> </tr> <tr> <td>・汐彩公園</td> <td></td> </tr> </table>								(都市公園)	(その他公園)	・安来公園	・十神山なぎさ公園	・安来運動公園	・飯梨川河川敷緑地	・うさぎ山児童遊園	・安来港湾公園緑地	・広瀬中央公園	・三日月公園	・みさき親水公園	・飯島工業団地緑地	・汐彩公園	
(都市公園)	(その他公園)																				
・安来公園	・十神山なぎさ公園																				
・安来運動公園	・飯梨川河川敷緑地																				
・うさぎ山児童遊園	・安来港湾公園緑地																				
・広瀬中央公園	・三日月公園																				
・みさき親水公園	・飯島工業団地緑地																				
・汐彩公園																					

				予算に関する説明書ページ数		P133		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		土木建設課	
中事業	20	水環境整備の促進			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	16	下水路改良費				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	04 都市計画費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	03 都市下水路費	
当初予算額 A		7,000,000 円			目的	雨水・生活雑排水の汚臭及び流水の沈滞をなくし、快適な生活環境づくりを図る		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	0 円					目標値	-
	その他	0 円						
	一般財源	7,000,000 円						
人件費コスト B	0.5人役	3,916,500 円		総事業費 A+B	10,916,500 円			
<p>まちづくりの基盤となる生活環境保全を図るとともに、雨水及び生活雑排水の汚臭並びに流水の沈滞を解消するため、市民生活に密着した下水路の整備に取り組む。</p>								

				予算に関する説明書ページ数		P135		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		下水道課	
中事業	20	水環境整備の促進			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	21	特別会計繰出金費（公共下水道事業）				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	05 下水道費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	01 下水道費	
当初予算額 A		521,686,000 円			目的	特別会計繰出金費（公共下水道事業）		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	0 円					目標値	-
	その他	0 円						
	一般財源	521,686,000 円						
人件費コスト B	0.0人役	0 円		総事業費 A+B	521,686,000 円			
特別会計繰出金費（公共下水道事業）								

				予算に関する説明書ページ数		P135		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署		下水道課	
中事業	20	水環境整備の促進			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	22	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	05 下水道費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	01 下水道費	
当初予算額 A		99,079,000 円			目的	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	0 円					目標値	-
	その他	0 円						
	一般財源	99,079,000 円						
人件費コスト B	0.0人役	0 円		総事業費 A+B	99,079,000 円			
特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）								

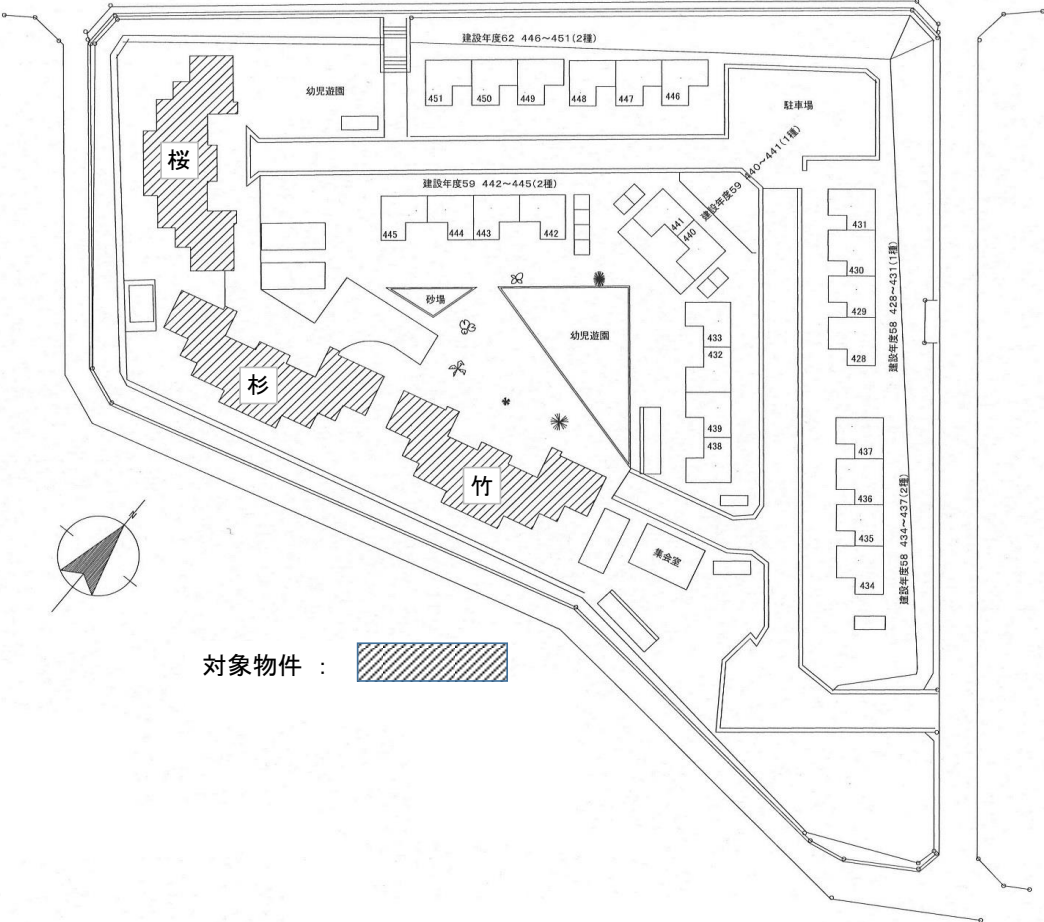
					予算に関する説明書ページ数		P137																																																		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり				担当部署		建築住宅課																																																	
中事業	40	生活環境整備の促進				予算科目	会計	01	一般会計																																																
小事業	46	住宅管理費					款	08	土木費																																																
事業開始年度		平成27年度					項	06	住宅費																																																
事業進捗度(年度末目標)		-					目	01	住宅管理費																																																
当初予算額		A		40,052,000円		目的	社会経済情勢の変化により多様化・増加する住宅困窮者に対する住宅セーフティネットとしての役割を担うため公営住宅を柱とし、所得層やニーズに応じた各種の市営住宅を供給し維持管理や環境整備を適正に行い、入居者の快適な住環境を確保する。																																																		
財源内訳	国・県支出金		国1/2	1,233,000円																																																					
	地方債			0円																																																					
	その他		使用料	14,545,000円																																																					
	一般財源			24,274,000円																																																					
人件費コスト		B	3.2人役	25,065,600円		総事業費	A+B	65,117,600円																																																	
<p>市営住宅667戸（公営住宅485戸、特公賃住宅38戸、改良住宅40戸、単独住宅10戸、公社住宅94戸）の管理運営を、主に住宅使用料123,000千円、駐車場使用料7,276千円及び家賃対策調整補助金1,233千円を財源として行う。 また、老朽化と共に発生する修繕関係に21,000千円（修繕費・工事費）を支出し、使用料等の趣旨に沿って有効な歳出を図り、滞納者問題も含めて家賃徴収に力を注いでいく。</p>																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【住宅修繕事業】</td> <td>21,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>13,426,000円</td> <td>7,574,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市営住宅の簡易修繕等を適宜行い、入居者の快適な住環境を確保する。</td> </tr> <tr> <td>【住宅家賃収納事業】</td> <td>4,040,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>84,000円</td> <td>3,956,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市営住宅入居者及び滞納者に対し、住宅使用対価の健全な徴収を行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">成果指標</td> <td colspan="2">目標値</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">総滞納繰越額</td> <td colspan="2">1,100千円以下</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">現年度徴収率</td> <td colspan="2">99%以上</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【住宅修繕事業】	21,000,000円	0円	0円	13,426,000円	7,574,000円	市営住宅の簡易修繕等を適宜行い、入居者の快適な住環境を確保する。						【住宅家賃収納事業】	4,040,000円	0円	0円	84,000円	3,956,000円	市営住宅入居者及び滞納者に対し、住宅使用対価の健全な徴収を行う。								成果指標		目標値				総滞納繰越額		1,100千円以下				現年度徴収率		99%以上	
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
【住宅修繕事業】	21,000,000円	0円	0円	13,426,000円	7,574,000円																																																				
市営住宅の簡易修繕等を適宜行い、入居者の快適な住環境を確保する。																																																									
【住宅家賃収納事業】	4,040,000円	0円	0円	84,000円	3,956,000円																																																				
市営住宅入居者及び滞納者に対し、住宅使用対価の健全な徴収を行う。																																																									
		成果指標		目標値																																																					
		総滞納繰越額		1,100千円以下																																																					
		現年度徴収率		99%以上																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【住宅維持管理事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【住宅維持管理事業】</td> <td>15,012,000円</td> <td>1,233,000円</td> <td>0円</td> <td>1,035,000円</td> <td>12,744,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市営住宅の円滑な維持管理や入退去管理等を行い、居住の安定と定住の促進を図る。</td> </tr> </tbody> </table>										【住宅維持管理事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【住宅維持管理事業】	15,012,000円	1,233,000円	0円	1,035,000円	12,744,000円	市営住宅の円滑な維持管理や入退去管理等を行い、居住の安定と定住の促進を図る。																																			
【住宅維持管理事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
【住宅維持管理事業】	15,012,000円	1,233,000円	0円	1,035,000円	12,744,000円																																																				
市営住宅の円滑な維持管理や入退去管理等を行い、居住の安定と定住の促進を図る。																																																									

					予算に関する説明書ページ数		P137																																			
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり				担当部署		建築住宅課																																		
中事業	40	生活環境整備の促進				予算科目	会計	01	一般会計																																	
小事業	47	建築指導費					款	08	土木費																																	
事業開始年度		平成27年度					項	06	住宅費																																	
事業進捗度(年度末目標)		-					目	01	住宅管理費																																	
当初予算額		A				22,809,000円		目的	適切な指導と監督を行うことにより、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある住環境に務める。																																	
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/6外	10,700,000円			成果指標	指標名			-																																
	地方債		0円				目標値			-																																
	その他	手数料	1,002,000円																																							
	一般財源		11,107,000円																																							
人件費コスト		B	4.1人役	32,115,300円		総事業費		A+B	54,924,300円																																	
【事業名称】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【建築確認事務】</td> <td>3,609,000円</td> <td>50,000円</td> <td>0円</td> <td>1,002,000円</td> <td>2,557,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定行政庁権限による、地域の実態に即応したまちづくり制度の創設、地区計画、建築協定制度の導入、地域の特性を活かした快適な生活環境、質の高い居住環境の構築、市民サービスの向上を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完了検査申請件数/確認申請件数 (%)</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>【屋外広告物事務】 地域の特性が活かされた魅力ある景観の保全と創造を図り、市民にとって誇りと愛着のもてる地域の実現に資する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適切な計画と認め許可する件数/届出件数 (%)</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>【安来市木造住宅各種支援事業（耐震）】 4,200,000円 3,150,000円 0円 0円 1,050,000円 安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施する。 〔木造住宅耐震診断事業〕 昭和56年5月31日以前に着工された階数2階以下の木造住宅の耐震診断費に対し助成を行う。 ・耐震診断に要する費用の10分の9の額で、6万円を上限</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成実施件数</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔安来市木造住宅耐震改修助成事業〕 木造住宅（昭和56年5月31日以前に着工、階数2階以下）の耐震診断を行い上部構造評点が1.0未満と判定された住宅の耐震改修工事を行う者に対し、その費用の一部を助成する。 ・耐震補強設計に要する費用の3分の2に相当する額で、40万円を上限 ・耐震改修工事に要する費用(32,600/m²を限度)の2分の1に相当する額で、80万円を上限</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震補強設計助成実施件数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>耐震改修助成実施件数</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【安来市木造住宅各種支援事業（地域材）】 15,000,000円 7,500,000円 0円 0円 7,500,000円 安来市内の住宅市場の活性化並びに地域材の利用促進を図るため、制度要綱に基づいた支援事業を実施する。 〔安来市地域材活用住宅普及促進事業〕 地域材を利用した住宅の新築工事等を行う者に対し、その費用の一部を助成する。 ・補助対象工事に要する費用の10分の1に相当する額で、100万円を上限</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成実施件数</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【建築確認事務】	3,609,000円	50,000円	0円	1,002,000円	2,557,000円	成果指標	目標値	完了検査申請件数/確認申請件数 (%)	100	成果指標	目標値	適切な計画と認め許可する件数/届出件数 (%)	100	成果指標	目標値	助成実施件数	10	成果指標	目標値	耐震補強設計助成実施件数	3	耐震改修助成実施件数	3	成果指標	目標値	助成実施件数	15
事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
【建築確認事務】	3,609,000円	50,000円	0円	1,002,000円	2,557,000円																																					
成果指標	目標値																																									
完了検査申請件数/確認申請件数 (%)	100																																									
成果指標	目標値																																									
適切な計画と認め許可する件数/届出件数 (%)	100																																									
成果指標	目標値																																									
助成実施件数	10																																									
成果指標	目標値																																									
耐震補強設計助成実施件数	3																																									
耐震改修助成実施件数	3																																									
成果指標	目標値																																									
助成実施件数	15																																									

				予算に関する説明書ページ数		P139		
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	建築住宅課		
中事業	40	生活環境整備の促進			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	57	公営住宅整備事業費				款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度				項	06 住宅費	
事業進捗度(年度末目標)		-				目	02 住宅建設費	
当初予算額 A		737,000 円			目的	超高齢人口減少社会に備え、市営住宅の適切な配置整備を行う。		
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	指標名	-
	地方債	0 円					目標値	-
	その他	0 円						
	一般財源	737,000 円						
人件費コスト B	0.9人役	7,049,700 円		総事業費 A+B	7,786,700 円			
<p>平成26年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存及び将来の公営住宅等の整備に係る事業を行う。</p>								

大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり			担当部署	建築住宅課
中事業	40	生活環境整備の促進			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	66	公営住宅等ストック総合改善事業費				款 08 土木費
事業開始年度		平成27年度				項 06 住宅費
事業進捗度(年度末目標)		-			目 02 住宅建設費	
当初予算額 A		3,000,000 円			目的	平成26年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化の進む公営住宅等ストックについて順次改善工事を行い、効率的に長寿命化を図っていく。
財源内訳	国・県支出金	国1/2	1,500,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		1,500,000 円			
人件費コスト B		0.9人役	7,049,700 円	総事業費 A+B	10,049,700 円	

平成26年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存市営住宅ストックをより効率的かつ長期的に活用するため、平成27年度から10年間、老朽化の進む既存市営住宅の改善工事を行い優良住宅形成に努める。
 平成27年度は、和田団地（中層）の外部耐久性向上工事の実施設計を行う。
 （社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒50%）



対象物件 :

					予算に関する説明書ページ数		P141			
大事業	30	みんなが住みよい快適環境のまちづくり				担当部署		都市計画課		
中事業	10	道路ネットワークの整備				予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	82	地籍調査費					款	08	土木費	
事業開始年度		平成27年度					項	07	用地管理費	
事業進捗度(年度末目標)		-					目	01	用地管理費	
当初予算額 A		59,162,000 円				目的	土地の権利を明確化することにより、境界紛争や境界の不明確化を防ぐとともに、固定資産税の適正化、公共事業の円滑化を図る。			
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	39,049,000 円				成果指標	指標名	進捗率 (%)	
	地方債		0 円					目標値	23	
	その他	諸収入	8,000 円							
	一般財源		20,105,000 円							
人件費コスト B	2.3人役	18,015,900 円		総事業費 A+B		77,177,900 円				
<p>安来市の地籍調査は概ね現地調査着手から登記完了まで3年で行っており、1年目に現地調査を行い、2年目に成果である地籍簿・地籍図の作成、3年目に登記を行っている。</p> <p>安来市の地籍調査対象面積は387.07km²（公有水面等を除く）で、平成26年度末で85.82km²調査実施済で、進捗率は22.17%である。</p> <p>平成26年度は、4地区2.03km²の現地調査を行い、平成25年度の成果である5地区1.58km²の地籍簿、地籍図の作成を行った。</p> <p>平成27年度は、上坂田地区・荒島地区・安来地区・広瀬町梶福留地区の現地調査と平成26年度の成果である4地区2.03km²分の地籍簿・地籍図の作成を行い、5地区1.58km²分の登記を行う。</p> <p>また、進捗率は、22.17%から22.62%となる。</p>										